

和歌山県：『脱炭素先進県わかやま』に向けた重点対策加速化事業

事業計画の特徴

- 和歌山県内で脱炭素の取組が進んでいない現状を踏まえ、まずは県が個人向け太陽光・蓄電池・省エネ機器の導入補助事業を実施しノウハウを蓄積し、その後、県が市町村に対して補助要綱の作成支援や成功事例等のノウハウの提供を実施し、**市町村を通じた補助事業へと移行**することにより、各市町村における脱炭素の基盤構築につなげる。
- 県が太陽光発電設備等の購入を希望する住民を募集し、**一括発注することで価格低減を促す共同購入事業を実施**。
- 県内企業が実施するCO2排出量の見える化から削減計画策定までに要する経費の一部に対して単独補助を実施。

※個人・事業者向け太陽光発電設備等の補助について、先行地域又は重点対策加速化事業に採択されている県内団体は対象外。

事業計画の概要（民間） 再エネ：5,350kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 920件 4,600kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> 920件 5,520kWh
コージェネレーションシステムの導入	<ul style="list-style-type: none"> 135件

取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 15件 750kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> 15件 900kWh
高効率空調機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> 8件
高効率照明機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> 8件
高効率給湯機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> 8件

事業計画の概要（公共） 再エネ：1,125kW

取組	規模
県庁舎・県立高等学校等への太陽光発電設備（PPA等）の導入	<ul style="list-style-type: none"> 25件 1,125kW
県庁舎・県立高等学校等への蓄電池（PPA等）の導入	<ul style="list-style-type: none"> 25件 750kWh

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
6,475kW	78,909 t-CO2	21.5億円	11.3億円	令和6年度～令和10年度

取組のイメージ

